

「これからの子育て支援について」

鹿本高校1年 遠藤理子 木村優奈 高田日菜子 日永有咲

要旨

現在、山鹿市は過疎化により少子高齢化が進み子供の人数が減少傾向にある。減少の理由は、子育てにおける負担の多さも関係している。そこで子育て支援に注目した。子育て支援センターの方へのインタビューや山鹿市と人口規模が似ていて子育て支援で成功している地域と比較をすることで、今の山鹿市の子育て支援には何が必要かを考えた。また、インタビューを通して地域での子育て力を高めることやどのようなことが求められるのかを考える必要があることがわかった。これらの調査結果を踏まえて、私達は、自分たちの住むご近所との連携を取るためのイベントなどを考え、SNSで広めていくといいのではないかと考えた。更に、国や地方自治体の子育て支援は子供の年齢が上がるにつれて支援が減っていることや出産時の支援がないため、出産時の負担などの支援を考えたい。

研究背景

現在の山鹿市は過疎化と少子高齢化が進んでいる。少子化高齢化社会によって子供が減少している現状があるが、その原因として子育てによって両親にかかる精神的な負担や経済的な負担が考えられる(参考文献①②)。妊娠中及び3歳未満の子供がいる方に子育て環境に対する満足度の調査では約5割の人が不満と答えていることがわかった。満足と答えた人の中で「居住地域の自治体の支援が手厚い」という意見があった。(参考文献③)そこで山鹿市の子育て支援に注目し、具体的にどんな支援があるのか調べた。18歳までの子どもの入通院にかかる医療費で健康保健が適用となる自己負担額の助成、新入学児へのランドセル贈呈などのたくさんの独自取組がされていることがわかった(参考文献④)。調べてみて子育てをしやすい環境を整え、育児に抱いている不安を解消するための政策である子育て支援についてどんな子育て支援があるのか分かった。また、インタビューや山鹿と似た地域を比較することで、山鹿の子育て支援の課題を見つけ改善策を考えたい。

研究方法

(1)8月21日に山鹿の子育て支援の状況を知るために子育て支援センター「とことこ」が定期的に開いている出張とことこに参加し、子育て支援について職員の方や子連れのお母さんにインタビューする。(参考文献⑤)

(2)子育て支援における倉吉市と恵那市と山鹿市の比較(参考文献⑥⑦)

結果・考察

(1)①健康福祉センターの永田さんへのインタビュー内容

・どのような相談を受けているのか	・保育園関係で保育園の場所、方針 ・離乳食、断乳について ・子供の成長、発達、子育て支援の情報について
・様々な講習や講座を開く目的はなにか	・子育て、子どもとのふれあい方 ・子どもの発達の育児支援 ・子育ての仲間づくり
・子育て支援を充実させるために必要なことはなにか	・どういったことが求められ、どうしていくのか考えること ・地域での子育て力を高めるためにどうしていくのか
・子育て支援センターの取り組みを計画する上で工夫していることや大事にしていることはなにか	・子供中心のイベントづくり ・親さんと繋がり、サポートすること ・親も子ども楽しめるということ
・提供している情報はどうやって得ているのか	・講習講座にボランティアでいらっしやうた方の情報から提供する情報を得ている
・どのくらいの方がイベントに来るのか	・0~1歳の子が多く一ヶ月に約220~230人
・講習講座の内容はどうやって決めているのか	・年間計画に基づきその時に合わせて行事を決める
・イベントに参加した方々の感想	・子育て仲間ができた ・子の成長、発達が見られるようになった ・リフレッシュすることができた ・不安が安心に変わった

②出張とことこ利用者の方へのインタビュー内容

・どんな環境で子育てしたいか	・のびのびとやりたいことをやらせてあげたい ・さまざまな子と触れ合わせてあげたい
・どうやってこのイベントを知ったか	・チラシを見て来ようと思った
・子育ての中で改善してほしいところはないか。	・小児科が少ない ・待機児童の問題

(2)子育て支援における倉吉市と恵那市と山鹿市の比較(参考文献④⑥⑦)

	山鹿市	倉吉市	恵那市
妊活中	・不妊治療費用助成	・不妊治療費の助成 ・妊孕性温存治療費の助成	・不妊治療等の助成
妊娠中	・妊娠の届出、母子健康手帳交付 ・妊婦訪問 ・妊婦健診費用助成	・母子健康手帳の交付 ・応援給付金 ・ハートフル駐車場 ・健診 ・買い物応援事業	・母子健康手帳 ・たまご学級 ・もうすぐババママ学級
出産後	・産婦、乳児健診費用助成 ・産後ケア事業 ・子ども医療費助成	・乳児訪問 ・健診 ・産後ケア事業 ・はじめてばこ ・市指定ゴミ袋の支給 ・買い物応援事業	・乳児全戸訪問事業 ・産後ケア事業 ・未熟児養育医療給付 ・出産費用の助成 ・出産子育て応援給付金
1歳まで	・赤ちゃん訪問 ・ブックスタート ・健診 ・予防接種 ・相談	・こんには赤ちゃん訪問 ・乳児健康診査 ・健診 ・予防接種 ・教室、相談 ・買い物応援事業	・一歳ババママ学級 ・予防接種 ・7ヶ月児教室 ・乳幼児検診
1~6歳まで	・健診 ・ブックスタートプラス	・病児保育 ・ファミリーサポートセンター ・買い物応援事業	・えほんのおもいで ・児童センター利用 ・ファミリーサポートセンター ・医療費助成
小学生	・小規模特認校制度 ・新入学児童へのランドセル贈呈 ・放課後児童クラブ	・病児保育 ・ファミリーサポートセンター	・小中学校就学援助 ・遠距離通学費補助金制度 ・特別支援教育就学奨励制度 ・ファミリーサポートセンター ・子ども会
中学生		・ファミリーサポートセンター	・小中学校就学援助 ・遠距離通学費補助金制度 ・特別支援教育就学奨励制度
高校生	・奨学金貸与事業		・奨学金制度 ・教員修学資金貸付制度

考察

(1)子育て支援センターの方にインタビューした際、地域での子どもとの関わりを深めることやどのようなことが求められるのかを考える必要があることがわかった。保護者の方にインタビューした際、のびのびとやりたいことをやらせてあげたい、さまざまな子と触れ合わせてあげたいというような意見があった。小児科の夜間の救急外来がない。

(2)国も地方自治の子育て支援は子供の年齢が上がるにつれて支援が減っていることが分かった。また、倉吉市と恵那市では山鹿市にはない市指定ゴミ袋支給や子育て世帯買い物応援事業、市公式アプリの活用などの取り組みがあった。山鹿市よりも種類があり教育費以外の生活関係を負担する制度が倉吉市と恵那市にはあった。また、山鹿市には出産時の支援がない事が分かった。

今後の展望

(1)アンケートを取ったり、自分たちの住むご近所との連携を取るイベントなどを考え、SNSで広めていくことを提案したい。また、子供のやりたいことを気軽にやらせてあげられるような制度として(習い事などをさせる際の自己負担額の助成として支援を作ったり、小さい頃からさまざまな子と触れ合えるような取り組みを増やしていくと保護者の方の意見に寄り添った支援になるのではないかと考える。そして、小児科や小児科の救急外来が少ないという意見から病院の診療時間の見直しが必要ではないか。病気になったときに症状にあった病院や診療可能な病院を紹介してくれるオンラインのアプリをつくることではないか。待機児童の問題については希望する条件の保育園を紹介してくれるサイトをつくらせたり、保育士の増加のために保育士の賃金上昇のような取り組みをしつらるとよいのではないかと考えた。

(2)他の地域のお買い物応援事業、市指定のゴミ袋支給などの取り組みを入れるのはどうだろうか。また、出産給付金などの出産時の支援、出産給付金の制度をつくらせたり、第○子からの給付金などの条件をつけて給付金制度をつくらせるとよいのではないかと考えた。(多子世帯の増加が期待できる。)このような教育費以外の生活費負担、出産時の負担などの支援を考えたいのではないかと考える。

(3)ポスターで見た就学未満の子育ての悩みをAIが24時間365日回答できる「聞きなっせAIくまもと」をもっと宣伝して知ってもらおうと良いのではないか(参考文献⑧)。LINE登録をすることで県内市町村すべての支援情報が取得可能なため、妊娠時の妊婦健診から保育園の空き状況の

情報、日常生活で困っている子育てについての悩みを気軽に尋ねることができ、子育て支援の情報を通信機器上で提供することで直接人に聞きにくい悩みを聞け安心して子育てをできる社会に近づいていくのではないか。

引用文献・参考文献

- ①令和2年国勢調査人口 山鹿市ホームページ(1月12日) <https://www.city.yamaga.kumamoto.jp/kiji003716/index.html>
- ②山鹿市 こども・子育て支援事業計画(第2期)山鹿市ホームページ(1月12日) https://www.city.yamaga.kumamoto.jp/kiji00363/3_63_2_keikaku2.pdf
- ③子育て環境の満足度に関する調査 株式会社カラダノート(1月12日) <https://ortimes.jp/main/html/rd/p/000000174.000031718.html>
- ④山鹿で育てる 山鹿の子育て支援(7月13日)<https://www.city.yamaga.kumamoto.jp/kosodate/kiji0031013/index.html>
- ⑤とことご通信 子育て支援センター(7月13日) https://www.city.yamaga.kumamoto.jp/kosodate/kiji00365/3_65_2734_up_u1sibwg0.pdf
- ⑥倉吉市子育てガイドブック 倉吉市ホームページ(1月12日) <https://www.city.kurayoshi.lg.jp/gyousei/div/fukushi/kodomo/z218-copy-3/>
- ⑦恵那市子育て応援情報誌 恵那市ホームページ(9月21日) <https://www.city.ena.lg.jp/material/files/group/13/aaaaa.pdf>
- ⑧聞きなっせAIくまもと 熊本県健康福祉部こども未来課(2月29日) <https://www.hapimon.jp/kiji0032968/index.html>